



WORKSTYLE

Interview Report

若いうちから、会社の信用に関わるような、
責任の重い仕事を任される。

それが、KOMORIの管理部門。

管理部門 相澤 真穂

KOMORIに入社した理由は？

就職活動当初から会社を通じて、社会貢献度が高い仕事がしたいと思っていました。日常生活に欠かせない、その企業なくしては日本が成り立たないような製品・サービスを手がける会社を探していました。KOMORIは生活に身近な印刷物の多くを生み出す印刷機械を製造し、しかも日本で唯一の紙幣印刷機械を扱っています。希望にぴったりの会社だと思いました。

入社後どのような仕事を経験しましたか？

1年目は、国内営業部門で営業担当者をサポートしながら、契約書・稟議書などの書類作成、電話でのお客様対応などを行いました。見積書などお客様に直接お送りする重要な書類も取り扱うため、初めはとても緊張しました。2年目は総務人事の採用担当として、就職サイトの編集・説明会の企画などを行いました。制作会社など社外の人との関わりが増えた年です。会社説明会で、学生の皆さんの前で会社説明を行ったこともあります。「説明が分かりやすかった」などの感想をいただいた時は、非常に嬉しかったです。その後は管理部門に異動となり、会社のお金や数字を扱う仕事を担当しています。

現在の具体的な仕事内容は？

経理部主計課で、主に買掛金の処理・社員の経費精算・地方営業所の出納管理などを行っています。買掛金の処理は、月末にすべての部署から上がってくる取引先への支払内容を、添付された請求書と照らし合わせながらコンピュータに入力していくのが仕事です。月末に一斉に提出される伝票は数も膨大。扱う金額は億単位で、取引先の数も数百社に上ります。こうした数字は一円の狂いも許されず、もし私が間違いに気づかず処理してしまうと、会社の信頼を損なうことにもつながりかねません。また、次の人の業務や、決算など会社全体に大きな影響を与えることになります。

責任の重い仕事を任されるプレッシャーは？

確かにあります。しかし、個々人の責任が重い分、分からないことがあれば、周囲の方々が丁寧に教えてくれます。部署全体が担当業務や会社全体に対して強い責任感を持って取り組んでいます。仕事では、とにかくミスのないように心がけています。気付いた点や気になる点はすぐにメモを取り、さらに、エクセルなどで項目ごとにまとめ、後ですぐに参照できるようにしています。

将来の目標を教えてください。

まずは簿記の資格取得が目標。業務では、より正確・迅速に仕事ができるようになりたいです。そして、先輩たちのように「この分野は相澤に任せれば大丈夫」という存在になれると思います。また今後は決算など、より責任の重い大きな仕事にも携わっていきたいです。